

今後の委員会の進め方について（各委員意見）

R2. 10. 19 新型コロナウイルス調査対策特別委員会

委員	①今後、優先的に取組んでいきたい課題について	②3部会（「経済」、「医療福祉」、「教育」）について	③その他
宮崎委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暮らしの安定(雇用、経営、コロナ禍で増える生活困窮者救済など)を図るための課題の掘り起こしと提言</li> <li>・コロナ禍で不安を感じている方々(特に、子ども達や高齢者など)へのケアやサポート体制の強化。コロナ不安による自殺者予防対策</li> <li>・次年度以降の市民イベントの応援(運営委員会との意見交換会など)</li> </ul>	<p>経済部会で継続させていただきたく存じます。</p>	<p>業界、業種によって、その影響はタイムラグがあり、抱える課題も違い、状況は刻々と変わっていくことが委員会活動で理解できました。今後は、テーマを絞ったアンケート(Web アンケート)などを行うことで、市民の先々の不安や心配ごとが整理でき、委員会としてもより具体的に提言していけるのではないのでしょうか……。</p>
中土井委員	<p>ヒアリングについて 市民目線、当事者の声が聴けるようなヒアリングが必要では無いかと考えます。</p>	<p>部会は継続した方がよいと考えます。 新型コロナウイルス発生後、生活弱者の方々への影響が表面化しています。 早急に市としての対応が必要な市民がいるのでは無いか、視察とヒアリング、提言を急ぐ必要があると感じます。 そのため、機動性を考えると部会で活動することが良いと考えます。</p>	

委員	①今後、優先的に取組んでいきたい課題について	②3部会（「経済」、「医療福祉」、「教育」）について	③その他
牧田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回委員会で理事者から示された提言書への対応状況のうち、検討中とされたものを中心に、現段階での状況について資料提出を求める。</li> <li>・ 現段階でも提言項目の未実施について、委員会としての考えをまとめる。</li> <li>・ 新たな提言項目について、委員の意見を聞く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部会は残しておく。委員が抜けて人数の調整があればする。</li> <li>・ 活動は当面全体で行い、必要な時部会で活動する。</li> </ul>	
小林委員	<p>特に取組むべきものについての案はありませんが、市が行ってきた対策と委員会で提言してきたことの実施状況の検証が必要だと思われる。検証結果の考察から今後の進め方の方向性のひとつを見いだせるのではないか。</p>	<p>これまでの部会形式を継続し、これまでの調査、研究を進めていくのがよいと思う。 (人数が変更になったので調整が必要)</p>	
滝沢委員	<p>社会の状況が刻々と変化する中、委員会として新たに、「店舗等改装促進事業補助金」の適用業種の拡大、ワクチン接種の優先職種に国家資格であり人と密にならざるを得ない「理容師及び美容師」を加える事を提案したらどうかと考えています。</p>		
大島委員	<p>今までの市の対応を、委員会として全体をチェックすべきと考える。</p>	<p>上記のチェック状況如何で、3部会を見直す必要があれば、見直す。</p>	

委員	①今後、優先的に取組んでいきたい課題について	②3部会（「経済」、「医療福祉」、「教育」）について	③その他
渡邊委員	前回までの提言内容の取り扱い状況確認。	全体に意見(要望)のボリュームがなければ全体で議論。	インフルエンザ流行時期に伴う対応。 (インフル、コロナを疑う人の行動について)
上野委員	1:国保税の減免制度の周知と活用促進を図ること 2:住宅リフォーム促進事業・天保棟改装促進事業につき、来年度の事業継続を明示し、制度の改善を図ること 3:市のこれまでの取組の結果及び検証結果と、それに応じた手立てを明らかにすること	部会は必要なし 人数も少ないし、全体で議論しながら機敏に進めましょう	
杉田副委員長	一部イベント再開など経済・社会活動が元に戻ろうとしているが、依然厳しい状況が続く。そこで、今後ウィズコロナ、アフターコロナに向け、当市としてどう対策を行っていくのか、そのための検討を特別委員会としてやっていく必要がある	そうした中で、今後の方向性を探るために、最もコロナの影響を受けて来た宿泊・飲食・観光・小売などの分野全体の現況把握のために、それぞれの分野の会長か責任者の方などから直接お話を伺う「意見交換会」などによる情報収集・現況把握が必要なのではないか。具体的には上越商工会議所・上越観光コンベンション協会・宿泊業関連組合・飲食業関連組合などの方々との意見交換会	

委員	①今後、優先的に取組んでいきたい課題について	②3部会（「経済」、「医療福祉」、「教育」）について	③その他
石田委員長	<p>現在新潟県および上越市では感染は落ち着いているように感じるが、まだまだ収束とはいかず、さらに調査を進める必要がある。</p> <p>*GO TO トラベルなど、動き出した経済の現状</p> <p>*医療、介護現場の現状</p> <p>*感染禍の生活困窮者などの現状(失職、就活状況など)</p> <p>*感染した場合の対応は万全か(検査、入院、治療、早期回復、退院後など)</p> <p>*誹謗中傷がないか</p> <p>他、皆さんからいただいた課題について優先を決めてヒアリングを実施。</p>	<p>部会は存続し必要に応じて実施する。(いろいろな団体とヒアリングするにしても相手も少数だと話しやすいため)</p> <p>しかしメンバーも10人となったので当面は全体で進めていくと良いと思う。</p>	<p>新型コロナウイルスを警戒しながらも、どう日常を取り戻すか、どう動き出していくかも考えていきたい。</p> <p>今年度イベントが中止になる中で、イベント開催についてもいろいろ考えていきたい。</p> <p>今後も皆さまと連携して取り組んでいきたい。</p>